

新年のごあいさつ



大治町長
小林 隆

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平成18年の町長選挙によりこの任を拜命しましてから、はや3年余の時間が経過し、その任期も残りわずかとなりました。この間、さまざまな難局もありましたが、町の施策を確実に進めることができましたのも、町民の皆様のご支援の賜物と深く感謝をしているところでございます。

さて昨年、新しい政権が誕生し、地方にとっても「地域主権」の確立をはじめとした大胆な改革が期待されている一方、政策転換に伴う影響が不透明であることなどから多くの自治体では依然として大変厳しい行財政運営を求められており、本町もその例外ではありません。改めて事務事業の重要性および優先度を明確にし、必要な事業に限られた財源を適切に配分することなどにより、引き続き健全な行財政運営に努める所存でございます。

こうした問題に対応し、将来にわたって活力あるまちづくりを推進するため、現在平成23年度から平成32年度までを計画期間とする「第4次大治町総合計画」の策定作業を行っております。町民

の皆様は積極的な参画により、魅力あふれる大治町を共に作り上げていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、生活基盤整備の一環として平成16年より進めてまいりました公共下水道事業につきましては、本年4月に一部地域において供用開始の運びとなりました。下水道を利用できるようになる区域の皆様には大いに活用していただき、環境改善のためにも早期の接続をお願いいたします。

また、子どもたちが安全に学校生活を送れるよう平成10年度から順次施工してまいりました学校耐震化工事につきましては、本年3月の大治中学校管理棟の工事完成をもって、町内すべての小中学校の校舎・体育館の耐震化が完了します。今後も、児童生徒数の増加に伴い必要となる校舎増築工事を順次進めてまいります。

このように、各種の事業が順調に展開し、成果を上げることができまことは、町民の皆様のご理解とご尽力によるものとお礼を申し上げます。引き続き本町の町政発展のため一層のご協力をお願いするものでございます。

年頭にあたり、皆様のますますのご健勝とご多幸を心より祈念し、新年のごあいさつといたします。

平成22年 元旦